ド級編隊
エグゼロス
HXEROS
きただりょうま
3
JUMP COMICS SQ.

ド級編隊
エグゼロス
H×EROS
きただりょうま
3
JUMP COMICS SQ.

H×EROS Characters

H×EROS EROSをHネルギーに変え、キセイ蟲と戦うヒーローチーム。

HXEPINK

桃園百花

エグゼピンク

何でもできる姉への対抗心から、ヒーローへの誘いを受けた。

HXEYELLOW

星乃雲母

エグゼイエロー

幼い頃のトラウマで、エロに拒否反応を示す。烈人とまた一緒に居たいと思い、ヒーローに。

HXERED

炎城烈人

エグゼレッド

幼馴染の雲母を変えてしまったキセイ蟲が許せなくて、ヒーローになる。雲母の事が好き。

Story

地球はキセイ蟲による侵略を受け、かつてない危機に瀕していた。しかし、そんな敵と日夜戦い続ける少年少女の姿があった。彼らの名はH×EROS。新しくメンバーに加わった雲母は、まだHネルギーを上手く使いこなせず、闘いに参加できずにいた。そんな彼女はキセイ蟲から標的とされ、囚われの身となってしまう。烈人たちは雲母の救出に向かい、烈人からHネルギーの多さを肯定された雲母は自らの放った一撃で窮地を脱したのだった。そして、キセイ蟲の巣の中で出会った王女・チャチャも新たに仲間となるのだが――!?

チャチャ

キセイ蟲の王女。Hネルギーを高める体質のため、仲間から疎外されていた。

キセイ蟲

人間のエロスの源"Hネルギー"を奪い、絶滅を目論む宇宙人。

HXEBLUE

天空寺 宙

エグゼブルー

Hな漫画を描くのが趣味。時々、寝ぼけて烈人の布団に潜り込んでくる。

HXEWHITE

白雪舞姫

エグゼホワイト

ドジで特技がない事を気にしているが、内に秘めたEROSは人一倍。

contents

HXEROS

第10話 しふくのひととき

どきゅうへんたい
ド級編隊
エグゼロス
HXEROS

シャッ
んく〜っ
いい天気
あれから一度も
キセイ蟲は
出てきてないし
ガチャ
今日は久々に
おしゃれでも…
あれ・・・

服がない？
そ
制服は余る程
渡されたけど
私服が全然
せやなー
ここに居ると
服は消耗品
やから
すごい
響きね　それ…
今思えば闘いに
参加してなかった
私でさえ　こんなん
なんだから
あなた達の方が
もっと深刻
でしょうけど
やけど　その分
服代は全部経費で
買えるんやから
ええやんか
えっ

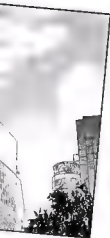
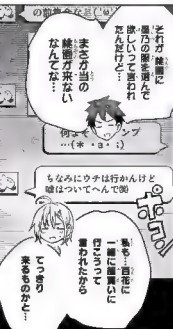
あれ…言ってへんかったっけ…
ちょっとぉ！
そんなこと一言も聞いてないわよっ！
それならボクに任せるのだ！
ぼっ
チャチャ
!?
ボクの擬態ならどんな洋服にでも着替え放題なのだ
確かに…
おまけに常にHネルギー満タンで行動出来るからHEROにはうってつけ——
却下

ガーン
もう…隙あらばすぐそういうことに話を持って行こうとするんだから…
!
ゆーっ
せや 雲母
明日 領収書の切り方教えたるから一緒に服買いに行かへん?
!いいの?
ぱあっ
えーえーウチに任せとき!
ありがと
それじゃあ明日よろしくね!

モモカ…
やっぱり
ボクはおせっかい
なのだ…？
いやぁ
そんなこと
あらへんよ
雲母は
恥ずかしがり屋な
だけや
ただ今回は
それよりおもろい
ことになるかも
しれへんで？
！
ひょいっ
ふるふるっ
“一緒に”とは
言うたけど
“誰と”一緒に
とは言うて
へんからな…
……？

明日どうするの？
12時に駅前のモニュメントの前集合な
よろしく
何よそのスタンプ
ポン
翌日日曜日——
都内——
それにしてもなんでわざわざ都内で待ち合わせなのよ…
同じ家なのに
こういう街って…
なんだか落ち着かないのよね…
あのースイマセン
!

私スカウトの
安喰と申します
所でお姉さん
グラビアアイドル
とか興味ない
ですか？
いえ…
興味ないです
お姉さんの見た目
なら絶対すぐに
人気になりますよ！
よく
言われるでしょ？
スタイル良いって
あの…
そういうの
迷惑なんで…
そんなこと
言わずに
お茶だけでも
どうですか？
もちろん
おごります
から！
ね？
そうだった
……
最近 目にしてなかったから
忘れてたけど…
私はこういう
タイプの男が
一番
大っ嫌い
だってこと…

待ったか星乃
ぽんっ
！炎城…
すみません彼女と約束があるので失礼します
は？ちょっと話はまだ──
それに星乃はアイドルよりも
HEROの方が似合ってると思いますから
は!?

ちょっ 何変なこと言ってんのよっ!
なんだよ もしかして アイドル興味あるのか…？
そういう意味じゃないっ!
な…なんだか痛いカップルに声かけちまったみたいだ…
んっ
それにしても炎城… なんでこんな所に居たの？
それが 桃園に星乃の服を選んで欲しいって言われたんだけど…
まさか当の桃園が来ないなんてな…
ちなみにウチは行かんけど嘘はついてへんで(笑)
ポコッ
私も…百花に一緒に服買いに行こうって言われたから
てっきり来るものかと…
それで… 俺で良かったら付き合おうか…？

ま…まぁ…
このまま帰ったら電車賃が勿体ないしね…
…あぁもう私ったら
なんで素直にお礼が言えないのよ…！
そういや二人で都内で買い物なんて小学校以来だよな

確か星乃がバス間違えて隣町まで行っちゃったんだっけ
そんでバス代が足りなくなってひと駅分歩いたんだよなー
あれは怖かった
ちっ違うわよ！
あの日はあんたが歩きたくないって言うから私がバスを見つけてあげたんでしょ!?
そもそも買い物の目的も近所じゃどこも売り切れのカードゲームを探しに行くのにわざわざ付いて行ってあげたんじゃない！
は
そ…そうだっけ…？
しかしよく覚えてんな…
はっ早いとこ買い物済ませちゃいましょ！
スタ
スタ
ちょっと星乃っ
待てって！
そこ下着売り場…
ほあっ!?

はー…
ま
流石に俺に
選ばせては
くれないか…
カチャ…
どんなんが
星乃の好み
なんだろうな
ホラ 貸して
私もそれ
気になってた所
なんだから
パッ
あっ

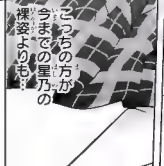
うーん
イマイチ…
あれも
これも…
どれも
しっくり
来ない…！
一発目の試着は
バッチリ
決めたいけど…
！

!!!
ピシャァァ…ッ
ここの所ずっと
星乃の裸の印象ばっか
強くなってたけど…
なぜだろう…
こっちの方が
今までの星乃の
裸姿よりも…

凄くHネルギーを感じる――
ど…どう…？
…に…似合ってると思う…ぞ…
タ…タグが
こ…これは言った方がいいのか…？
えへ…
ありがと…

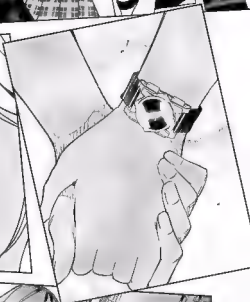
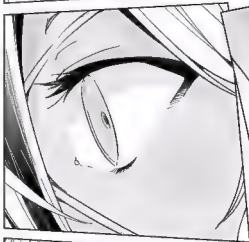
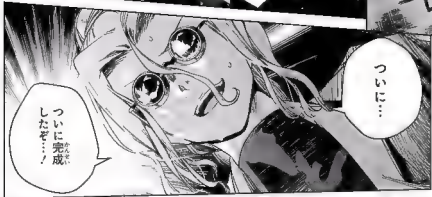
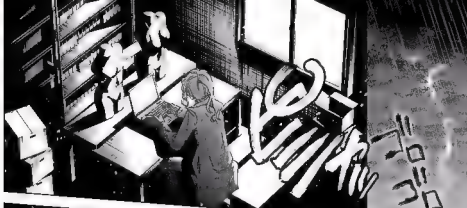
可愛らしい彼女さんですね
STAFF
はい…
へっ!?
いやっ…そんなことより星乃っ
タグでスカートめくれてるぞ!
ッ!? 早く言いなさいよ!
ばっ
あらあら
全く もう…
店員さん
STAFF
この服気に入ったので着て帰りたいんですけど
タグ切ってもらっていいですか?
あら~♥

これぞ青春って感じね
ニヤ ニヤ
ぐっ
かしこまりました ではこちらへ
あら その腕時計…
違いますからッ!!
しっ 失礼致しました
やっぱりお二人はお付き合いされてるんじゃ…？
あと… すみません店員さん
はい？

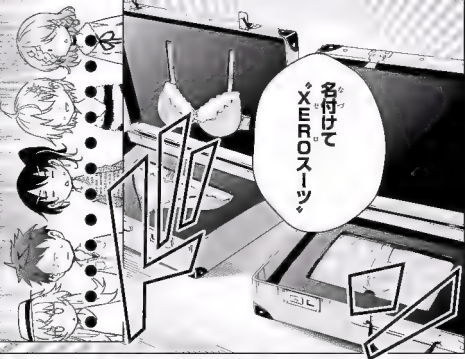
領収書切って貰っていいですか？
あ これ 複雑な事情の奴だわ…
ボドゲ

あー
楽しかった
あの日も
遊びすぎて こんな
時間になったっけ
そうそう！
迷子にならない
ように手なんか
繋いでさ
ドンッ
っと
すみません
ほら
今日だけ
だからね

どおしたの
紫子ちゃん

いや…
なんでも
ねーや
?

ゴロゴロ
ついに…
ついに完成したぞ…！
エグゼロスの…
〝H〟EROスーツが…！
第11話

第11話
XEROスーツ

地球防衛隊
タマ支
急に呼び出してどうしたんだ叔父さん
キセイ蟲は休眠期のはずだろ？
休みの所すまないね
だけどこれだけはすぐにでも伝えた方が良いと思って
遂に完成したんだよ
君達のHEROスーツ
そのプロトタイプがね
そ…
そんなのいつの間に…

名付けて
〝XEROスーツ〟
わざわざ呼び出してセクハラなんて…
帰ろ帰ろ
ぞろ
ぞろ
ちょっと期待したのに…
ちょっ 最後まで聞いてくれ！もしこれが――
……………Hネルギーでも破けない下着だとしたら…？
ほ…本当に…!?
でも急にどうやってそんな物が…
!?
それは…

ボクが協力したからなのだ
ピョコッ
っていうかなんでここに…!?
チャ
烈
皆がガッコウに行って暇な時はここに遊びに来てるのだ
チャチャ…!?
なんだかさっぱりしてない…？
実はその下着の素材というのがチャチャくんの毛を元にして開発出来たんだよ
その為にわざわざ髪の毛を…
でもなんでそんなことまでして…
それは…
この間ちょっとふざけ過ぎたののお詫びなのだ

それとも…また
余計なお世話
だったのだ…？
いや
ええんや
ないか
はーこれでやっと
裸の恐怖から解放
されるんですね…
残念だったね
烈人くん
ど…どういう
意味かな…？
今回ばかりは
ちゃんとお礼を
言わなきゃね
その髪型も
中々似合ってる
わよ

あー でも
男女一着ずつしか
ないから女子は
ジャンケンで
えーーー
ッ!?
防衛省
翌日──
行って
きます
しかしこの時
彼らは思っても
いなかった
まさか この
XEROスーツ
には
重大な欠点が
あるという
ことを──

シャーーッ
ガタンッ…
んっ…
なんや…今日はやけに身体が敏感な気が——

今日は元気ねくじゃん
おっす桃園ー
ポンッ
…!!!
ガシャーン
あっ悪い…
!?
び…びっくりさせへんでくれや もう…
なんかお前…いつもと違くない…?
いつも
おら一元気ないで男子ー
バチィッ

きっと気の所為や〜っ！
ぴゅ
なんだか桃園の奴今日は凄え女の子っぽくなかったか…？
ドキ
ドキ
ヤベー ちょっと俺好きになっちゃったかも…
下着が温かくなってきて身体がジンジンする…
この感じ…まるでチャチャのフェロモンを喰らった時みたいな…
アカン…なんなんやこれ…
ブブ
ザザザッ！
聞こえるかい百花くん？
……どうしたんや炎城のおっちゃん…？

烈人くんにはもう連絡したんだけど
昨日渡したXEROスーツにちょっとした欠陥があってね…
チヤチヤくんの素材の副作用で
それを身につけているとHネルギーが常に増幅状態になってしまう危険があるんだ
なんやて!?
今朝の違和感の原因はそれか
そ…そんなこと急に言われても…
もう学校なんやけど!?
とにかくずっとつけていると色々危険だから
すぐに脱いで早退させてもらってくれ
そんなん…
…そんなん…

めっちゃおもしろそうやんけ…！
まさかこんな合法的なHネル源があったなんて…
そんなん試すしかないやろ…
聞いてるかい百花くん…？
百花ー早く朝礼行くよー
コンコン
人来たからもう切るで
ちょッー
すまんすまん
今日は朝礼やったっけ
全く…主役が忘れてどうすんのよ
へ？

えー まずは今日の表彰の一人目の
ザワ
ザワ
いきなり全校集会はハードル高すぎやろ…!
はぁ
はぁ
もじ…

3年H組
桃園百花さん
しかも…
下着の熱が
さっきよりも
強なって来た気が…
もうお嫁に
行けへん――
もし ここで
Hネルギーを
開放でもしたら…

つーっ
！
貴女は陸上部の主将として——
アカン……！
本校に対し多大なる貢献をし——
に見える
かと思うと
緊張して…
〝変な汗〟が……
それをここに表するものであります

!?
ばっ
ポタッ
も…桃園さん？
ザワザワ
大丈夫ですか…？
うっ
すんません
校長…
はぁっ
はぁっ
ウ…ウチ…
ウチ…
ギキッ

気分が悪いんで早退します〜〜〜〜ッ!!
どひゅんっ
バキッ
ちょッ…
ええ〜〜〜〜〜ッ!?
めっちゃ元気
結局 最後に恥じらいが勝つとは…
やっぱウチも乙女やなぁ…
ガラッ
あ

こんな所で何してるんや烈人？
お…お前の方こそ…
やっぱりそっちのXEROスーツもか…
ってことは…
烈人は今ノーパンなん？
言うな…
そっそうだ桃園・お前に聞きたいことがあったんだ
ちょっといいか…？
？

なんや烈人 こんな人気の無い 所に連れてきて…
Hネルギー 溜め過ぎて 我慢できなく なったんか？
ギャー
お前と一緒に するな…
そんなこと より…
…この間の 買い物の件 なんだけど…
ニコッ
お前… もしかして 気付いてる？
さぁー 何のこと やろなー
ちゃんと 言ってもらわな わからへんでー？
ぐっ…

せやけど
ウチは応援
してるんやで？
二人がええ仲に
なればHネルギーも
自然に溜まるように
なるやろ
結局そういう
ことかよ…
まぁでももし
たまに雲母に
飽きる時が
あったら
のむ
ヨーグル
いつでも
ウチが相手
したるで？

え…
なーんて
冗談や
冗談っ!
ウチに寝取りの
趣味なんて
あらへん
まともに
受け取らん
でや!
ビシ
ビシ
わ…
わかってる
よ…!
チューッ
ちょ…
ちょっと今日は
あの下着の所為で
テンションおかし
なってんなウチ…
さ
そろそろ
帰るで
すくっ
そうだな

あ
ずるっ
ガッ
ひゃあっ!!!
!

っ…♡
ふるっ
パシャン
!?

冗談って言ったやんか〜〜〜ッ(泣)!!!
ぴゅるっ
カァァァッ
さすがの桃園百花も数日間 夢に見たという
う〜ん…
ピンク色のクジラとゾウが…
スーツの開発はまだまだかかりそうだね…

Extra Gallery

番外ギャラリー

エグゼロス

H×EROS

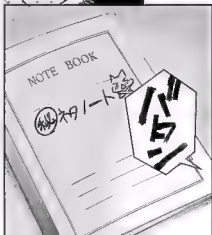
第12話

も…
もう無理だって…
敵の女王を倒すには
だらしないわね…
もっと頑張りなさいよ
はぁっ
はぁっ
世界の平和のついでに

もっと強力なHネルギーが必要なんでしょ…？
気持ち良くなったってバチは当たらないでしょ…？♡

ん…
パチ
ネームの途中で寝ちゃってた…
おトイレ…
プルッ
ギシッ
うわぁ天空寺ッ!?
ここ俺の部屋だからっ!!
NOTE BOOK
㊙ネタノート
バタン

第12話
HEROINE
天空寺 宙の日常

それでは
次の問題を
出席番号
15番の人
天空寺
天空寺 宙
ぐ〜〜っ
寝てます
見れば
わかります…
はぁ…
なかなか
起きないんだよな
この子…
じゃあ
隣の人
お願いします
え——
……

2限目
3限目
放課後
っ!?
ちょ ちょ ちょっ
だ…誰…?
ちょっと宙ちゃん
クラスメイトに
誰はないでしょ…
後ろの席の
緋色だよ
緋色
あー…
ホントに
誰だった
つけ…?

宙ちゃん
いつもすぐ
帰っちゃう
でしょ？
この後 クラスの
女の子とカラオケ
行くんだけど
宙ちゃんも来ない？
……
大丈夫…
今日 新刊の
発売日だし…
もー
大丈夫って
どういう
こと━!?
ブーブー
えいっ
私の連絡先
登録しといたから
気が変わったら
連絡してっ！
！
ポポポポポポポポポ

……
クラスの人
初めて登録
した…
はっ
待ち受け画面
見られた…！
16:37
スライドでロック解除
本
新刊コーナー
ドキ
ドキ
ドキ
ゴク…

ブンブンブンッ
あと数年の我慢…
ねぇ聞いた？万引きの幽霊の話
その所為で最近本の在庫が全然合わないんだって
それってただの万引きじゃないんですか…？
だけどどんなに万引きに注意してても人知れず本が消えるのよ…
まさに幽霊が盗んだみたいに…
しかも狙われるジャンルは決まってHな本だとか…
とんだエロ幽霊ですね…
まさか…
チチ

ガジ
ガジ
ガジ
ガジ
ガジ
ガジ
ガジ
ガジ
ギイイイイ

やっぱり…
シュウウウウ
この間のキセイ蟲がまだ残ってた
あっ
ボロ
ぱさっ
どうしよう…
今日は替えの服持ってきてないのに…
ポニン
!?

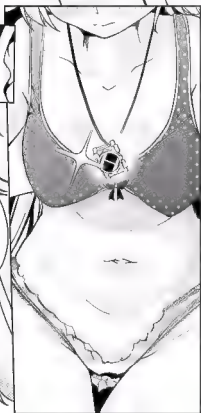
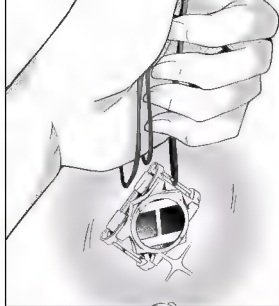
ドキ
ドキ
ドキ
ガラガラ
ドキドキ
ドキ
ドキ
ドキ
バタン
ほっ
!
ヴーッ
ヴーッ

宙ちゃん 緋色だけど 今何してた？
気が変わったりしてないかなーと思ってさ
……
……宙ちゃん？
助けて
!?
今どこにいるの!?
カラオケ広場
すぐに行くからそこで待ってて宙ちゃん！
何があったの宙ちゃん!?

ポ
ロ
どうしてこんなことに…っ
身体はなんとも無い!?
誰にやられたの!?
えっと…宇宙人…?
ごめんね変なこと聞いちゃって…
?

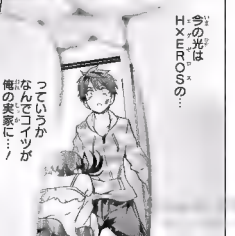
決めた
私 今日から 毎日宙ちゃんと 一緒に帰る
えっ
ぎゅっ
嬉しかったよ… 今日 宙ちゃんに 頼ってもらえて…
………
そうだ！
ここから 私ん家近いし 着替えもあるから 寄ってきなよ
！ でも…
大丈夫 ウチ 両親は 共働きだし
今はお兄ちゃんも 家に居ないから

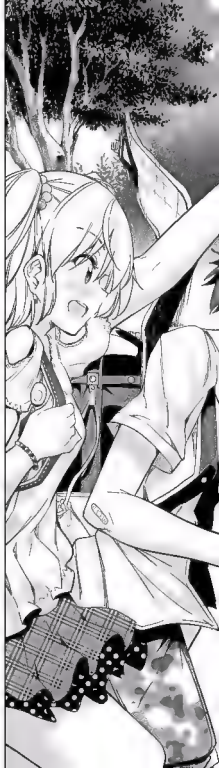
じっ
…そんなに
じっと見て…
宙の身体…
何か変？
あーいや
そういう訳じゃ
なくってさ

宙ちゃん
その首飾り
ちょっと
見ていい？
別に！
いいけど…
……あー
やっぱり
何？
なんか見たこと
あると思ったら
これ
お兄ちゃんの
時計にそっくり
なんだよね
流行ってる
のかな？
！

緋色ちゃん…もう一回ちゃんと名前聞いていい…?
もークラスメイトなのに覚えてないのー?
私は緋色
炎城緋色だよ
変な苗字でしょ?
だからあんまりアドレス帳には載せないんだ
………
ただいま
ヤバ…お兄ちゃんだ…

緋色ー
借りた漫画返しに来たぞー
ガチャ
!?
だから入る時はノックしてって言ってるっしょ!!

ギャアアッ
ふえっ!?
ペタッ
今の光はH×EROSの…
っていうかなんでコイツが俺の実家に…!
どんっ
ジロジロ宙ちゃんを見んなあッ!!!
違っ…!

ごめんね
宙ちゃん…
ウチの
お兄ちゃんが…
ほら
お兄ちゃんも
謝って
す…すみません
でした
テンクウジサン
良かった…
天空寺の奴
緋色に話して
ないみたいで…
ううん 平気…
もう慣れっこ
だから
だけど漫画
貸し借り
するなんて
二人共
仲良いんだね
……？
何言ってんだ
天空寺ッ…！
いいな…
そういうの…
まっさかー
こんなエロ兄貴
寮に入ってくれて
清々してるくらい
寂しいから
週一で家に寄れって
言い出したのは
どっちだよ…
!?

ちょっと…！友達の前で変な事言わないでよっ！
なんなら毎週かかってくる電話の履歴でも見せようか？
わーっ!?
友達…
そういう風に言われるの…
初めてかも…
そうだ！今度漫画貸してあげるついでに宙ちゃん家連れてってよ！
えっ…
そ…そんなのお兄ちゃん許さないぞ！
なんでお兄ちゃんが断るのよ…

第13話
パトス イン ザ パスト

怪事件
集団幼児退行現象!?
『子供に返る大人達――』
女王様が行方知れずになってから一か月…
バサッ
一度この繭に包まれた人間は精神が退化し
しかし たとえ女王様が不在でも我々の目的はただ一つ――
生殖本能を失い純粋で無垢な子供へと孵る…
即ち全人類の衰退
見ていて下さい女王様…
いつか貴女様がお戻りになるまで我々は諦めないということを――

見た目は蚕蛾のくせして…
五月蝿いのよっ!!
ぼーん

ねばっ…
何よ これ…？
忘れないことね エグゼロス…
我々の同志は まだまだ 人間社会に紛れて居る ということを…
遅いぞ チャチャッ
ごめん なのだっ
大丈夫か 星乃っ！

なにこれー気持ち悪ーい…
それにちょっとこれ エッチ過ぎじゃない…？
!?
ちょっ 一体どうしたんだ星乃っ！
これは…

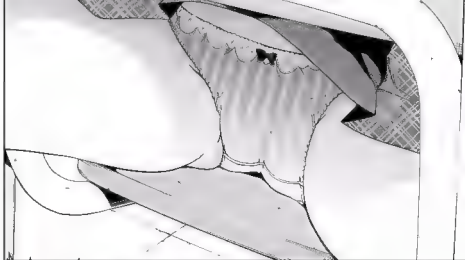
子供返り？
またの名を〝幼児退行〟
外部からのストレスによって精神だけが幼少期に戻ってしまう症例さ
ここ最近の集団幼児退行事件はそのキセイ蟲の仕業だったみたいだね…
ど…どうすれば元に戻るんだ……？
どうやら別の被害者達は もう元に戻ったらしいし
一日もすれば元通りになるよ
良かった…
だけど流石に明日の学校は無理か…
！

ええ〜〜〜〜!?
学校休むなんてそんなのイヤ〜
いいだろ一日くらい…
だって今んとこ私皆勤賞だし
それに…
その方がなんだかれっくんのリアクションが面白そうだし
ニッ
わ…忘れてた…
昔の星乃はこんな性格だったっけ…
しかも言い出したらなかなか止まらないんだよなぁ…

はぁっ
はぁっ
うぃっす 烈人ー
朝っぱらから ダッシュなんて そんなに俺たちが 恋しかったのかく？
それじゃっ 先行くから また後でなッ！
ドビュンッ
どうしたんだ アイツ…
まだ全然 遅刻の時間じゃ ねーのに
さぁ…

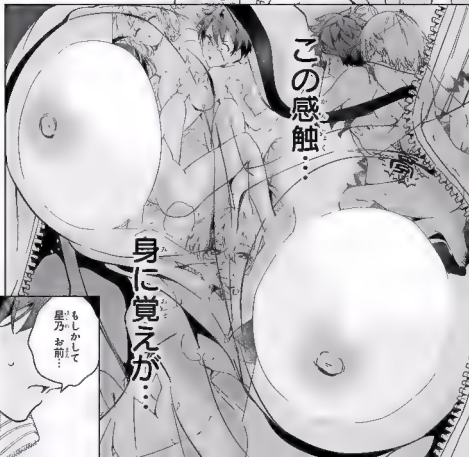
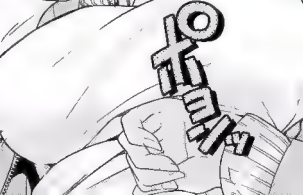
待ってよれっくんー!!
一緒に学校行こうよ〜っ!
だから着いて来んなって〜ッ!
今のって星乃か…?
いや…そんな馬鹿な…
1-H

くっそ…一体
烈人と星乃に
何があったんだ…
ねぇ
伊達
そういえば
私達オナ小
だったじゃん？
あー
そういや
そうだっけ
でもそれが
どうかした
のか？
なんだか
今日の二人
見てると
なんか
懐かしい気が
するんだよね
んー
……
？

クソ…もうちょいで見えるのに……!
ボゴッ
どこ見てんだエロ男子っ!
ちょっと雲母も
今日のアンタ無防備すぎ!
そうかな?
さっ
ほら次体育だし早く更衣室行くよ
う…うん…

うー寒…
こういう日はすぐに身体を動かすと怪我しますからねー
二人組作ってストレッチ始めて下さいー
ヒュウウウウッッ
二人組…
なんだか嫌な予感が…
れっくん私と組も〜〜〜っ!
ぱっ
やっぱり…!

ちょ…！
くっつきすぎだぞ お前
だって寒いんだもん
さー 早く皆も二人みたいにストレッチで身体を温めましょー
なんか少し意味が違う気が…
あっ こうすると温かいよ れっくん
ふにっ
!?
この感触…
身に覚えが…
もしかして星乃 お前…

着けてない……？
？何を？
先生…っ星乃が擦りむいたみたいなので保健室連れて行ってきます！
あらお大事にー
なーにどうしたのれっくん？
いいからちょっと来いっ！
保健室

星乃お前…し…下着はどうしたんだよ…？
下着？穿いてるけど？
ぺろんっ
そっちじゃない！上の下着だよ！
とりあえずここにある包帯でなんとかしろよ
あーそっか…
こんなにおっぱいあったら着けなきゃだよね
透けそうで目のやり場に困る…
ポヨンッ
ふーん…
ニヤ

でもなんで私の胸が透けるとれっくんが困るのかなぁ？
それは…お前も恥ずかしいだろ…!?
別にー
ねぇなんでなんで？
あ
もしかしてれっくん私のおっぱい独り占めしたいとか？(笑)
そんなんじゃ…
ムッ…
ホントのこと言わないとこのまま授業に戻っちゃおっかなー
!?
わ…わかった言うから待てって…！

なんでだか
わかんねー
けどさ…
お前に他の男子の
目が集まるのが
凄い嫌なんだよ…
………
…嫉妬？
ほ…ほらッ
約束通り包帯
巻けって…！

よく
言えました♪
!?
れっくんに
任せてあげる
そんなに独り占め
したいなら
ご褒美に――

い…今…
全部俺に任せるって言ったか…？
だとしたらあんなことやこんなことも…
今日の星乃になら許してもらえるんじゃ——
って中身が小学生の星乃に対して何考えてんだ俺は…!!
うおおおおおおぉおおおッ!!!
ドドド
ギュ
きゃっ
こっ…これでいいか…？
ちらっ

ちょっと れっくん…
これじゃ 苦しいよ…
ギチッ
うわぁッ!? 悪い星乃っ
結局 この後 ずっと包帯を 解き続ける 羽目に…
あ…あれ…?
さっきより 余計に絡まってる?
翌日——
それじゃあ今日も 二人組作って ストレッチ始めー

星乃っ
こんな奴より今日は俺とストレッチしようぜ！
ばっ…ばか…！
ドドドドッ
ハッ
冗談は髪型だけにしなさいよ このMハゲ…
酷くない……!?
シュウウウウ
ギュッ
いい言っとくけど昨日のアレはただのツッコミ待ちだったんだから…！
本気にしないでよね…!!
私はどっちの雲母も好きだけどなー♡
ちょっと夕奈…
あんなのもう私のキャラじゃないでしょ…！

いい加減私も
素直になっちゃえば
いいのに…
クス
早く
ストレッチ
しよ～雲母
……？
う…うん…

第14話 ホシノ見ル夢

Extra Gallery

番外ギャラリー

エグゼロス

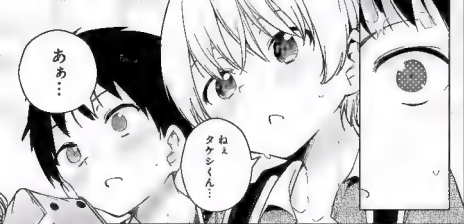
H×EROS

ね…ねぇ
タケシくん…
また
やるの…？
この間は邪魔が
入ったからな…
今日こそ絶対に
パンチラを
拝んでやる…！
だけど…
Hなことばっかり
考えてるとバカに
なるって お母さんに
言われてるし…
で
見たくない
のか？
見たい
です…！
よし
それでこそ
漢だ！

おい
ガキ共
昼間っから覗きなんていい趣味してんじゃねーか
ひいいいッ…ごめんなさいごめんなさい！
い…いやっ僕たちは落とした小銭を拾おうとしただけで…
ふーん…

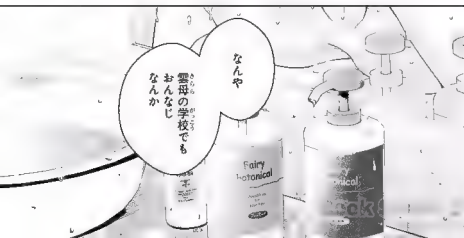
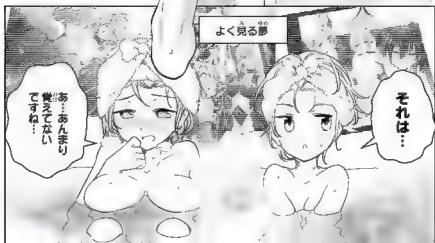
正直に言えば
オレが見せてやったん
だけどなー♪
ドキ
ドキ
ッ!?
ホント
ですか…!?
おっおい…!
どうする?
正直者に
なるか
偽善者に
なるか…
スススッ
ゴク…
チヘッ

くしゃっ
やっぱり
なーんてな！
そう堅く
なるなって
パンチラってのは
流れ星と同じで
偶然見れるから
価値があんだよ
下着ばっか
向いてないで少しは
上向いて歩け 少年
んもぅ
紫子ちゃん
ったら…
そうやって徒に
他人のHネルギー
弄るんだからぁ
い〜んだよ
あの子らが将来
オレを満足させて
くれるHEROに
なるかもしれねーだろ
上を向いて
…か…
ぼーーっ

ねぇ タケシくん…
あぁ…
女神って居るんだね…

先生が寝坊
ふあ〜
どうしたの 雲母 寝不足？
んー その逆でさ
最近 見る夢が 妙に生々しくて 睡眠どころじゃ ないのよね…
今朝なんか も——

ムニャムニャ…
逃がさないわよ
れっくん…
今日は私が
攻める番
なんだから…
7:00
月曜日
っ…!
思った通り…
上手すぎだよ
雲母ちゃん…
わあっ!!
宙ちゃんッ!?
なんで私の部屋に…

あー でもそれ私もわかるなぁ
最近 夢が楽しくて寝るのが待ち遠しいんだよね
夕奈も？
そうそう！なぜか自分が見たい夢が見れるんだよな
まさに夢の世界っつーの？現実なんて忘れてずっと寝てたいくらいだぜ
はいはいどーせエロい夢でしょ
だけど…
この遅刻と欠席を見ると冗談で済む話じゃ無いのかもね
ガラーーン
………

続いてのニュースです
都内では最近 局地的に会社や学校の欠席率が上昇しているのが問題となっていますが
それは ここの所過眠症の患者が急増している事と何かしらの関係性があると専門家は見ています
中には一日中寝たきりの症状も出ており 早期解決が求められそうです
…マジでこんなことになってるのか…
なんや雲母の学校でもおんなじなんか
Fairy botanical

ってことは皆の学校も…？
確かにウチも最近良い夢ばっか見るなーって思ってたとこなんや…
二人はどや？
よく見る夢
それは…
あ…あんまり覚えてないですね…

それはもしかしたら…
奴の仕業かもしれないのだ…
奴…？
〝ゲンム蟲〟
人間に自分の望みのままの夢を見せ現実逃避させることで人類を衰退させる能力の持ち主なのだ
噂ではボクら同志の中でも５本の指に入るくらい強いとかなんとか…
毎回思うけど方法がいちいち回りくどくない？

当たり前なのだ
本来ボクらは
平和的な侵略を
好む種族…
けれど女王が
行方不明になって
あまり統制が取れて
いないようなのだ…
せやな…
今回の被害は
今までの比ではないようやし…
早く彼らを
止めましょう

そのためにはもっといっぱいHネルギー溜めるんやで雲母～
んッ…
まこの乳には別のモンが溜まってるみたいやけどな
ムネ♥
ムネ♥
ちょっと…！
ちくしょー全部絞り出したるっ
手伝えチャチャ！
かしこまったのだ！
いい加減にして～～～っ!!

翌日ーー
チャチャくんの言った通り
この睡眠障害はある地点を中心にして局地的に発生しているようだね
そこで その付近の学校や会社の仮病の欠席率を照らし合わせて見ると―
おそらく この県境にある廃電波塔にそのキセイ蟲が潜んでいる可能性が高い
敵は未知数…くれぐれも気をつけて行ってくれ
それじゃあ僕はXEROスーツの改良があるからこれで
わ…わかった…

建築計画のお知らせ
建築物の名称
建築敷地の地名番地
用途
建築面積
構造
階数
ここか…
みんな準備はいいか？
う…うん…

キショショショショショッ!

!?

来るのはわかっていたわよエグゼロス…

ここを突き止めたことは褒めてあげたい所だけど…
貴方達の快進撃もここまでよ…
そこに居られるようですね元王女様…
!
これから貴女は人間に失望し
裏切ったのを後悔することになるでしょう…
御託はいいから早よ出て来んかい!
こちとらHネルギー溜め過ぎてウズウズしとる奴が居んねん!!
ヤメテ…

それに
なんやねん
さっきから
格好付けて脳内に
語りかけてる風に
話してるくせに
何普通に
放送用のマイク
使てんねん!
フーフフ…
良いでしょう…!
ならば
さっそく闘って
貰いましょうか
たとえ力では
敵わなくとも
人は己の中に
敵を飼っている
ものよ…
欲望という名の
最大の敵をね…
!?

あれ…
なんだか急に眠く──
ここから感じるのか…？萌婆
うん…感じるよキセイ蟲の匂い…
多分…2匹居るかも…
そーか

サァアアアアアアアッ
あれ…俺今どんな夢見てたっけ…？
夢のことってすぐ忘れちゃうんだよなぁ…
駄目だ…思い出せない…
なにブツブツ言ってるのれっくん
！

星乃…！
コラ
れっくん
私達下の名前で
呼び合うって
決めたでしょ
ストッ
そ…
そうだった
っけ…？
ひどいなー
もー
せっかく私達
付き合ってるのに
!?
そうだ…
今まで俺は
HEROになる
夢を見てたけど
現実じゃ
星乃と上手く
行ってたのか…

いや…"星乃"じゃなくて…
"きらら"か…
それじゃあ私が今から出すクイズに正解したら許してあげる
!
まずは「キス」って10回言ってみて
は…？なんでそんなこと――
いーから！
わかったよ…
キス
キス
キス
キス
キス
キス
キス
キス
キス
キス――

キス…
それじゃあ問題
「す」ではじまって「き」で終わるキスの前に言う言葉ってなーんだ？
そ…それのどこが問題なんだよ…
ちなみにちゃんとこっち向いて答えてね
！
……す…
す…
好き…
ぼそ…

鱚【キス】スズキ目キス科
ブブー 残念
答えは「スズキ」でしたー
あれ〜？ なんで顔赤くなってるのかなぁ？
なにか勘違いしちゃった(笑)？
カァァァァッ
そっ…そりゃあ 今のは自分から好きって言うのが恥ずかしいから相手に言わせる例のアレだと思うだろ…！
そっちの方が言ってて恥ずかしくない？
大体そんなのわかる訳ないだろ…！
それじゃあ 第二問

今から
私がする…
「キ」ではじまって
「ス」で終わるモノ
なーんだ
今改めて
思った…
…俺…
本当に雲母の
ことが好き
なんだって…
でもそれって
どの私…？

へ？
もしかして初恋の頃の私とか…？
それとも鋼鉄の処女って呼ばれてる私？
今付き合ってる私の方？

子供返りした時の私の方がいい!?
!!
ねぇ…一番好きなのはどの私なの…?
むにゅっ
性格も身体も…れっくんの思い通りになってあげるから…
選んで…?
違う…
違うんだきらら…
俺が好きなのは――

全員だ…
!
俺は ここに居る全員が――
星乃の全部が好きなんだ…
えへへっ♡
だきっ♡
そう…変わる前も…
変わった後も…
全員とか…ホント馬鹿なんだから…!

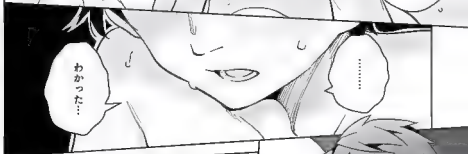
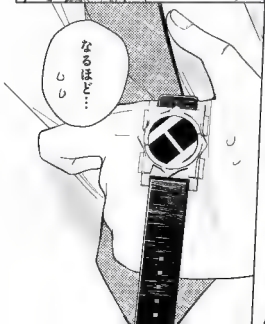
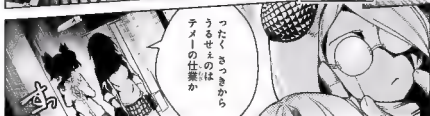
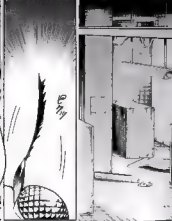
俺のこれからの人生は
このきらら達全員に捧げよう…
ああ——
これが夢なら覚めないでくれ——

ぴょこっ
あれ…
こんなきらら
居たっけ？
ぷはっ
やっと
入り込めた
のだ…！
!? お…
お前は…
確か夢の中に
出て来てた…
逆なのだ！
むしろ夢の中は
こっちの方!!
さ
早く現実に
戻ってゲンム蟲を
やっつけるのだ
そ…んな…

いやだっ
俺はこっちの世界で皆を養うんだ!
……本当にそれでいいのだ…?
言わば ここはレットが作り出した妄想…
つまり…レットが一度見た物か想像の範囲内のことしか経験出来ない…
もしゲンム蟲を無事倒せたなら
ボクが本物のキララと想像も出来ない程の体験をさせてあげると言ったら…?

それは…このきららハーレムを捨てる程の価値があるのか…？
約束するのだ
……
わかった…
でどうすれば戻れるんだ？
これを着けてほっぺたをつねるのだ
ぽしっ
！
なるほど…

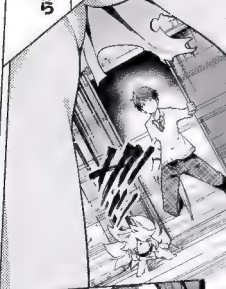
はー…
パチンッ
れっくん…
向こうでも私のこと
幸せにしてやってね
ああ

ビクッ
ちっ…
どうやら一人
欲の夢から
覚めそうね…
もう少し催眠音声の
ボリュームを上げるとしましょうか…
ったく さっきから
うるせぇのは
テメーの仕業か
に…
人間…
!?
お前達も
あいつらの
仲間ね…
だが
なぜ平気で
いられる…!?
今この建物は
私の催眠下にある
というのに…!

あー 確かに変な夢を見たような気がするけど…
悪いが全然感じなかったんだよなぁ
!?
一寸の虫にも五分の魂とは言うけどよ…
テメェは夢より感じさせてくれるんだろうな?
ビリッ

ぱちっ
ここは…
ウオオオオッっ!?
ザバッ

無事に起きたのだレット…？
チャチャ…
そうだ…！俺たちはキセイ蟲を倒しに来て…
それで眠らされて…
駄目だ…！
とてつもなく良い夢を見てたはずなのに全然思い出せない――
おいっみんな起きろ……！
駄目なのだ…これはゲンム蟲の能力によるもの…
起こすには夢の中に入り込むかゲンム蟲を倒すしか――
ムニャムニャ逃がさないわよ…れっくん…
!?

なんだ今の音…!?
ガタ
あっちからなのだ…
!?

すっ…すいません！
こんな所に人が居るなんて思って無くて…
あ
紫子ちゃんもう一匹のキセイ蟲居たよぉ
アレか…
今!?…キセイ蟲って——
のだっ!?

ちょ…っ
何すんだ
…!?
何って…
駆除に決まってんだろ?
この子は
俺達の仲間だ
それにチャチャは
普通のキセイ蟲と
違って人間にとっての
Hネル源なんだぞ!?
あー
なるほど…
お前達が
サイタマ支部の
エグゼロスか

!!!
やっぱりこんなもんか…
!
お前ら キセイ蟲の巣を壊したからって調子に乗ってるみたいだからな…
は…放すのだ…!
サイタマの田舎者にどっちのHネルギーが上か はっきりさせてやりたかったんだ
このキセイ蟲はオレ運で遊ばせてもらうぜ
行くぞ萌菱

もしゲンム蟲を
無事倒せたなら
ボクが本物のキラと
想像も出来ない程の
体験をさせてあげるのだ
待て…
ぐっ
!
悪いけど…
その子には一緒に
帰って果たして
もらいたい約束が
あるんでね…

気絶させるつもりだったんだけどな…
サイタマ支部なんかにこんな奴が居たのか…
おもしれぇ…♡
確かにここはサイタマとトーキョーの県境…
このキセイ蟲がどっちの獲物か
トーキョー
サイタマ
HEROらしく決闘で白黒付けようじゃねーか
オレはエグゼロストーキョー支部の霰雨紫子
あっちの舌っ足らずは若草萌菜
ヨロシクぅ
勝敗はシンプルだ…

先に感じて相手にHネルギーをぶっかけた方が負けってことで

次のページから始まる読み切り、
「拝啓、ハンニバル」は前作の「μ&i」
と「エグゼロス」の間に描いた作品です。
実はアンケートも好評で連載ネームも
描いていたんですが、その合間に考えた
エグゼロスの方が先にスタートして
しまったので、いつかハンニバルの
方も連載出来たらなと思っています。
きただりょうま

拝啓、ハンニバル

ド級編隊
エグゼロス
HXEROS

ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ

なぁ
植物人間って
知ってるか?
よく創作物とかで
出てくる人型の
樹の怪物だ
エントとか
トレントと呼ばれる
こともある
その末裔が
この俺
樹林蓮人
〈特徴1〉
見た目は人間と
全く変わらない
〈特徴2〉
身体は植物で
出来ていて
自己再生する
〈特徴3〉
――

つまりこんな
怪我は大した
事はないのだ

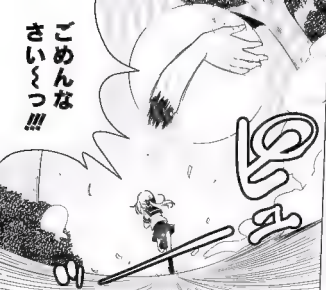
まさか猫を助けたら
木から落ちた上に
カラスに腕を
持ってかれるとは…

植物人間じゃ
なかったら
死んでた
かもな…

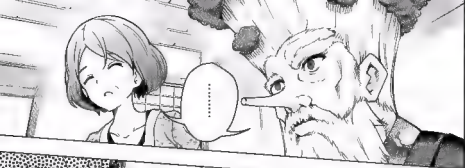
直ぐに元に
戻るけど一応
腕は回収して
おかないとな…

俺のように人に
擬態して生活している
生き物は主に
〝擬人〟と呼ばれる
人に隠れながら
生活している
擬人は少なくない
別に差別がある
訳ではないし
擬人には専用の
学校があるけど
俺みたいに家が
近いからって理由で
隠れて一般受験をする
擬人も居るらしい
まあバレたら
まずいん
だけど…
確かこの辺に
落ちた気が
したんだけど…
！
あった
あった

いや…
これは
その…
……
じっ

ごめんなさい〜っ!!!
ぴゅ
ヤ…ッ
…マズイ…見られた…
完璧に…
だらだら
しかもよりによってあの娘に——!

彼女の名前は
倉科叉夜
俺のクラスメイトだ
〈特徴1〉
菜食主義者
〈特徴2〉
よく爪を噛む
〈特徴3〉
俺の片思いの相手である
じっ
見られてる…
さっ

あーもう……！
ガタ
あの…倉科…さっきのことなんだけど…
少しだけ──
ぱっ
話をッ！
だっ
ピュ──ッ
聞いてくれ〜！
完全に避けられてる…
やっぱり気持ち悪いよな…
傷がもう治ってるなんて…

そうか…木付かれてしまったのか…
全く一般人にバレるとは木が弛んどる証拠だ！
なんでこの人はバレないんだろう…？
父
樹林蓮蔵
（植物人間）
母さん引っ越しと転校の手続きを
で…でも…
母
樹林さち
（人間）
ちょ…ちょっと待てよ…！
頼むよ…！父さん母さん
俺…まだこの学校に通いたいんだ…！

…………
女ね…
女か…
…よかろう
ではその見られた
相手とやらを
説得し
絶対に他言しない
という信頼が
得られれば今回の
件は見逃してやる…
…………あまり
木は進まん
がな
キリッ
ほっ
父さん…
いや 無理して
言わなくて
いいから

翌日
おーい
ぐったり
ニヤ
ニヤ
どうした樹林ー
そんなに倉科
追っかけて
惚れでも
した?
…そんなん
じゃねーよ…
ちょっと
野暮用が
あってさ
誰か連絡先とか
知らねーかな?
そう
だけど…
幼馴染
南都佳子(人間)
珍しい…!
草食系過ぎて最早
植物系男子と呼ばれ
てるアンタが…
え…何?
そんな風に
呼ばれてんの
俺
でも残念だったね
このクラスじゃ
誰も倉科の連絡先を
知ってる人は
居ないと思うよ
もちろん
SNSの
アカもね
マジかよ
…!?

こうなったら……！

昼休みの件で
話があるので、
今日の放課後
裏庭に来て下さい。
R.K.
結局これか

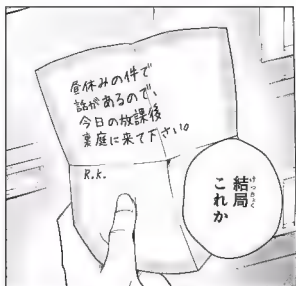
我ながら発想力の乏しさが悲しい…

さてと…
俺もどっかで時間を――

ぱたんっ

！

まさか…君の方から呼び出してくれるとは思わなかったよ…
倉科
あの……昨日のことは——
昨日のことは誰にも話さないで下さい！

へ…？
…あんなことしてたのは決して変な癖とかではなくて…！
私の性なの…
あんなこと…？
だから昨日…あなたの腕を留ってたのは——
ぱっ

私は変質者じゃなくて
屍食鬼だから
!!!!
だけど誤解しないで
私菜食主義だし人を食べようとしたことなんて一度もないんだけど…
ジュルリ
だけど最近なぜか無性に人の形の物に齧りつきたくて…

あはははっ！
ブッ
!?
ガーン
笑い事じゃないよ!?
いやぁ笑い事だよ
だって俺も植物人間なんだからさ
!!!!
……植物人間って何？

――っていう訳でさ
ほら だから昨日の腕も元に戻ってるし…
あ…
気付いてなかったのかよ…!?
しし
よ…よ…
良かったあ〜
見られたのが樹林くんで…
ギキッ
なんだよ倉科の奴…
思ってたより全然可愛いじゃねーか!
ホッ

でも
良かった…
ウチなんて両親に
そのクラスメイトを
説得できなきゃ転校
だなんて言われて…
あははっ
ウチと同じ
こと言ってる
ねぇ！
樹林くんの
連絡先
教えてよ！
親にも
教えなきゃ
だしさ♪
へ？
樹林くんが
信頼できる
人だって
よ…よ…
ヨッシャ
〜〜〜ッ!!!

その日から植物人間と草食系屍食鬼の奇妙な関係は始まった――
おはよっ！
グーラは朝弱くてダメだね…
フリーウォークは逆に朝に強くて羨ましい

種族は違えど
お互い
擬人同士

〈今日〉

最近爪が伸びるのが
早くて困っちゃうよー(つдC)
毎朝処理する
のが大変(｡>д<｡)

ダーラも大変だね！
俺だったら紙やすりで
済ませちゃうのに(笑)

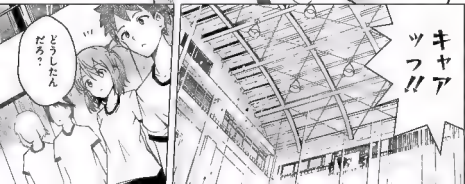
秘密の共有
という背徳感も
あってか

俺たちは些細な
出来事から悩み事まで
色んなことを
語り合った

蓮人くん……
私…もう我慢出来ない…
貴方が食べたいの…
叉夜ちゃん…!?
大丈夫…痛くしないから…

あ
いたただきます
ガッ
はっ!?
がじ
がじ
愛犬
アイボ(柴犬)
またこの夢か…
ポツ
ポツ

ザーーーッ
ぼーーーっ
そんなに倉科が気になる？
!?
べっ…別に何もやましいことは考えてないぞ…！
いや…そんなことは聞いてないんだけど
最近 倉科と仲いいじゃん
まさか付き合ってるとか？

俺と倉科は…そんなんじゃねーよ…
でもいいの？倉科みたいな不思議ちゃんはコアな層に人気だから
いつ先を越されるかわからないよ
ふーん…ならまぁいいけど
ふっふっふ…それは心配ないな…
なぜなら俺は倉科の誰にも言えない秘密を知ってるからな
まさかあんた…倉科の秘密を握ってあんなことやこんなことを…
!?
んな訳ねーだろ!!
キャアッフ!!
どうしたんだろ？

ご…ごめんなさい…！
私の爪が当たって…
まさか！そんな傷じゃないでしょ！
ともかく保健室に！

ガリ…

どうしよう…
私の所為だ…
今朝…切って
きたばっかり
なのに…!

だっ

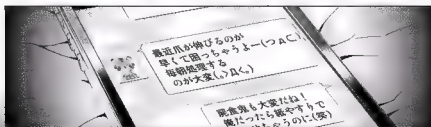
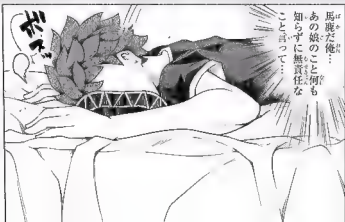
叉夜ちゃんっ!?

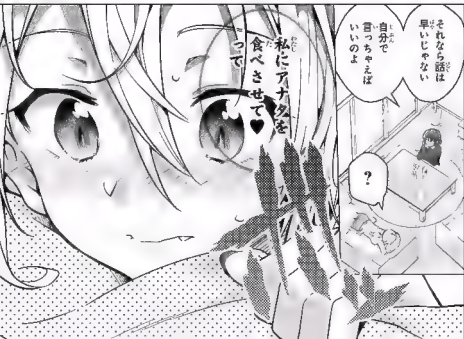
その日
彼女は早退し

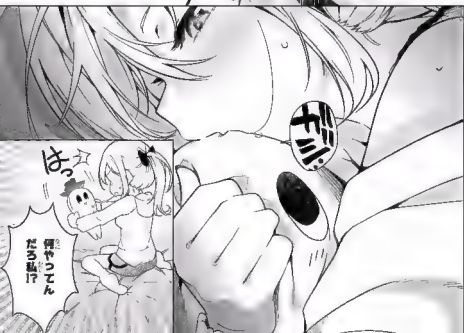
翌日も
学校に来な
かった——

具合はどうですか
あの女子の怪我は大したことないみたいで傷も残らないそうです
むしろ皆倉科の方を心配してるので早く元気な姿を見せてあげて下さい
それじゃあまた学校で
はぁっ…

ねぇ
蓮人くんはもし自分が擬人じゃなかったらって思ったことある？

俺？そうだなぁ…
植物人間じゃなかったら何度か死んでるかも
あはは
叉夜ちゃんは？
私？
私は…きっと菜食主義者じゃなかったかもしれないな…
馬鹿だ俺…あの娘のこと何も知らずに無責任なこと言って…
ボスッ
今俺に出来ることは…

KURASHINA
なるほど
身体の変化
…ね…
お母さんも
若い頃 よく
あったなー
いくら交配を重ねて
屍食鬼の性質が
薄れてるといっても
思春期には たまに
ぶり返しちゃうのよね
そういう時は
思い切ってストレス
発散しないと
…じゃあお母さんは
そういう時
どうしてたの?
んー
私ー?
麦
叉夜の母
倉科刹羅(屍食鬼)

剎羅(16)
その頃は まだお父さんには告白してなかったから顔写真を貼った案山子をよく噛んでたっけ
ほら お父さん人間だから齧れないし♪
いやぁっ! 聞きたくない!! 実の母の自慰行為なんて!!!
でもその彼も植物人間って告白してくれたんでしょ?
それなら話は早いじゃない
自分で言っちゃえばいいのよ
私にアナタを食べさせて♥って
?

じたばた
ダメダメそんなの絶対無理!!
もう叉夜ったらウブなんだから
ドヤァ
だけど…自分の体質から逃げてるだけじゃ何も解決しないわよ…？
ぼすっ
そんなの理解ってるよ…
ちなみに明日は父さんと母さん帰りが遅くなるから♪
頑張んなさい叉夜♥
だけど…他の人に嫌われるのが怖い…！

蓮人くん…
ぎゅっ
ガシッ
はっ
何やってんだろ私!?

明日は学校…
行ってみよう
かな…
キーンコーンカーンコーン
と言いつつ
学校には
来たものの…
結局また
サボっちゃ
った…
蓮人くん…
どうしてる
かな…
いいのか？
優等生が授業中
こんな所に居て
！

蓮人くん…！
ドキッ
返信が無いから心配したよ
話があるんだけどいいかな？
もじもじ
え…えくっと……
自分で言っちゃえばいいのよ
私にアナタを食べさせてって
って絶対無理……！
カァーッ
叉夜ちゃん…

俺を食べてくれ
へぁっ!?

君が学校を休んでる間調べたんだ
屍食鬼は思春期に一番捕食衝動が強まり
それに応じて爪も牙も成長するって
爪を噛むという行為も…きっと何かのサインだったんだと思う…
・苛立ち
・欲求不満
・情緒不安定
だから植物人間の俺を食べることでその衝動が治まるなら
俺は君に協力したい
で…でも…

ペロ…
俺も今まで自分が植物人間で良かったと思ったことなんて一度もない…
ぼーっ
もしもバレたらと思うと皆と一緒に外で遊ぶことも出来ない毎日だった
ぎうぐ～っ
だけどもしこの身体が誰かの役に立てるなら
初めて自分を肯定できる気がするんだ

はっ
う…うん!
ど…どうしよう…あんなこと言われたからお腹が空いて…
そう…だから断じて夢の続きが見たい訳なんかじゃ——
キュ〜〜ッ
あのッ…!
今日…私の家…両親の帰りが遅いから…
KURASHINA
だから——

ついに来てしまった…
ここが…
叉夜ちゃんの部屋――！
……お待たせ…
ガタッ
！
部屋着も可愛い…！
……………
ストン

そ……それじゃあそろそろ…
そっそうだね！
ドキ
ドキ
ドキ
や…やっぱり明るいままじゃちょっと恥ずかしいかも…
！
ごめんっすぐに電気消すから
パチンッ

イカン…電気を消したら逆に変な雰囲気に…！
それじゃあ…頂きます…
!!
…………痛くない？
…だ…大丈夫…
……大丈夫なんだけど…

なんかこの感触…すごくエロいんですが…!!
ヂシッ
ギシ
ボスッ
ッ…!
……
又夜ちゃん……?
!?

ハァッ
ごめんね
蓮人くん…
ハァ
私…スイッチ
入っちゃった
…かも…
ハァッ
ズム
ヅッ
ウッ
駄目だ…
頭がボーッと
してきて…
何も考えられ
なくなって
き…た……

口が止まらない
抱きしめる身体があるだけで…
いつもの食事とは全然違う…
味も…それ以上にこの行為が…
ギシッ
ギシッ
こんなにも気持ちいいことだったなんて…！
これはきっと…屍食鬼としての性なのかな…

こんな感覚…
こんな味覚…

初めて——

美味しかったよ
…蓮人くん…
…あ…
あのね…
それで
私…
蓮人くんの味
好き…かも…
マジ…!?
!?

じっ…
実を言うと
俺も…！
それじゃあ…
スッ
ホント!?
ガバッ

ひし
!?
結局(けっきょく)…関係(かんけい)は
進展(しんてん)したような
してないような——
もぐもぐ
♪

拝啓、ハンニバル(完)

ド級編隊エグゼロス

3巻

きただりょうま

初版発行　　　　2018年
デジタル版発行　2018年

発行所　集英社
http://www.shueisha.co.jp

EXTRA PAGES

JUMP COMICS SQ.

エグゼロス 3

きただりょうま

集英社

背表紙・カバー折り返し

※表記はコミックス発売当時のものになります。

本体・表紙

※表記はコミックス発売当時のものになります。

本体・裏表紙

※表記はコミックス発売当時のものになります。